

記憶の跡をたどって

ポーランドにおける
ユダヤ人の過去へのまなざし

Traces of Memory *A Contemporary Look at the Jewish Past in Poland*

日時・場所

神戸会場：2020年10月19日～11月9日

ひょうご国際プラザ交流ギャラリー（平日10:30-17:00、土日・祝日は休館）

京都会場：2020年11月16日～12月7日

立命館大学平井嘉一郎記念図書館（平日8:30-22:00、土日10:00-17:00）

東京会場：2020年12月14日～22日

千代田区立九段生涯学習館（9:00-21:00、12月21日は休館）

主催：ガリツィア・ユダヤ博物館（クラクフ、ポーランド）、東京外国語大学海外事情研究所

「記憶の跡をたどって」展実行委員会

神戸会場：神戸大学国際人間科学部・兵庫県国際交流協会

京都会場：立命館大学国際言語文化研究所・立命館大学図書館

東京会場：千代田区

協賛・助成：ポーランド文化・国民遺産省

後援：ポーランド広報文化センター



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

GALICIA
JEWISH MUSEUM



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

Ministry of
Culture
and National
Heritage of
the Republic
of Poland.

記憶の跡をたどって：ポーランドにおけるユダヤ人の過去へのまなざし

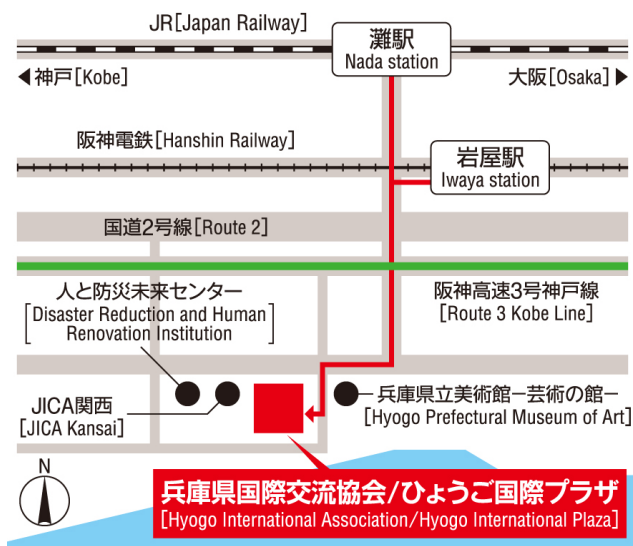
ポーランドでは過去千年以上にわたって、ユダヤ人の文明が発展し、大きな創造力と生命力を発揮してきた。1920年代まで、ポーランドは世界最大のユダヤ人社会を擁していたが、それはホロコーストによって暴力的に破壊されてしまった。ポーランドにおけるユダヤ人の長い過去はアウシュヴィッツとジェノサイドのイメージの影に隠されてしまったのである。ここではユダヤ人の過去を全体として理解するために、別のイメージを提示することにしよう。かつてユダヤ人の生活が花開いた町々や村々に見出される記憶の痕跡である。一時は永遠に失われてしまったかのようなこれらの痕跡は、今日、記憶に留められつつある。

これは歴史の展覧会ではない。今日に残るユダヤ人の生活と文化の断片をまとめて一つの絵を描き出すこと、その痕跡を記録し、解釈することを展覧会は目的としている。それを知り、身近なものと感じ、そして考えてみよう。

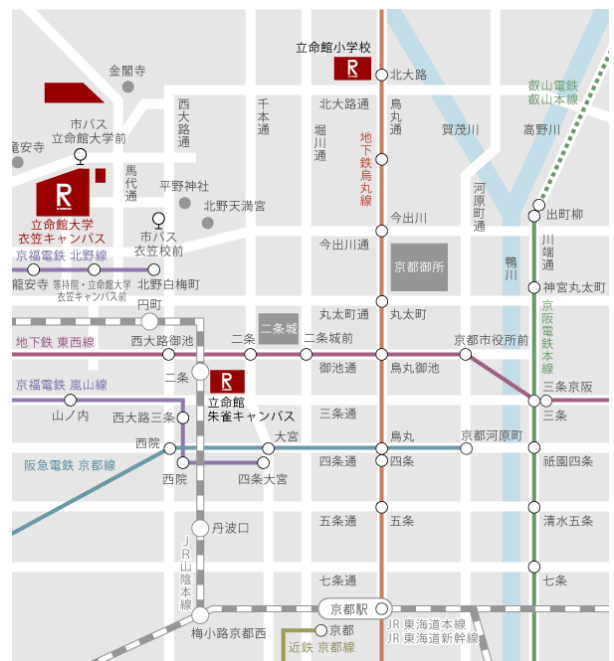
Traces of Memory: A Contemporary Look at the Jewish Past in Poland

With enormous creativity and vitality, Jewish civilization developed in Poland over a period of about 1,000 years. It was the largest Jewish community in the world until the 1920s— but a short time later it was brutally destroyed during the Holocaust. The long Jewish past in Poland has become overshadowed by images of Auschwitz and the genocide. But if we are fully to understand the Jewish past here we need to place another set of images alongside those: the traces of memory that are to be found in the towns and villages where Jewish life once flourished. Many of those traces, once almost lost forever, are today being memorialized.

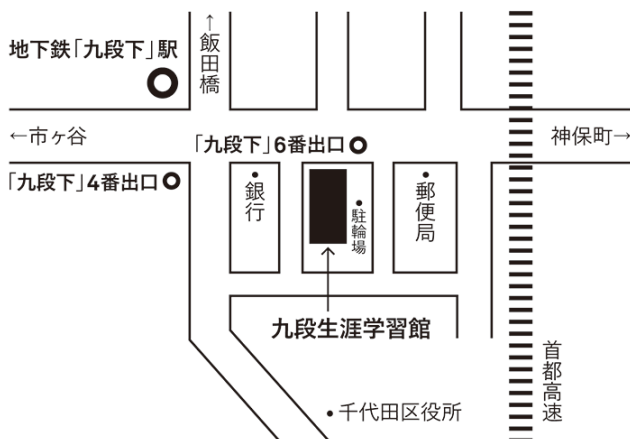
This is not a historical exhibition. The intention has been to try to piece together a picture of some of these fragments of Jewish life and culture that can still be seen today, and to describe and interpret these traces in a manner that will be informative, accessible, and thought-provoking.



神戸会場：ひょうご国際プラザ交流ギャラリー
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1/国際健康開発センタービル2F



京都会場：
立命館大学・平井嘉一郎記念図書館
京都市北区等持院北町56-1、衣笠キャンパス正門右



東京会場：千代田区立九段生涯学習館
千代田区九段南1-5-10

お問い合わせ：「記憶の跡をたどって」展実行委員会
E-mail: galicjamemory@gmail.com
各会場へのお問い合わせはご遠慮ください。